

製品名: CD1A マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80967**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ICC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	37kDa

抗原情報

遺伝子名	CD1A
別名	R4; T6; CD1; FCB6; HTA1; CD1A
遺伝子 ID	909.0
SwissProt ID	P06126
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD1A の精製された組み換え断片。

背景

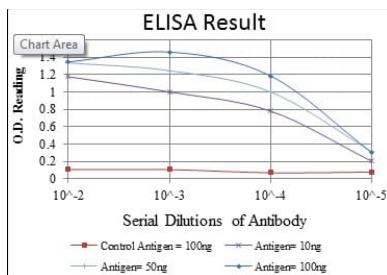
CD1aは、非多型性のMHCクラス1関連細胞表面糖タンパク質であり、 β 2 ミクログロブリンと共発現します。CD1aは、皮質胸腺細胞、ランゲルハンス細胞、および指状突起細胞によって発現されます。また、CD1aはT細胞系悪性腫瘍や組織球症Xにおいても発現

します。組織特異性：皮質胸腺細胞、表皮ランゲルハンス細胞、樹状細胞、特定の T 細胞性白血病、その他様々な組織に発現します。

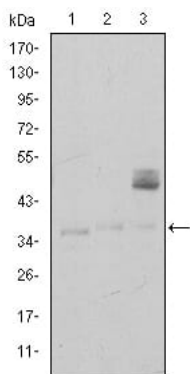
研究分野

-

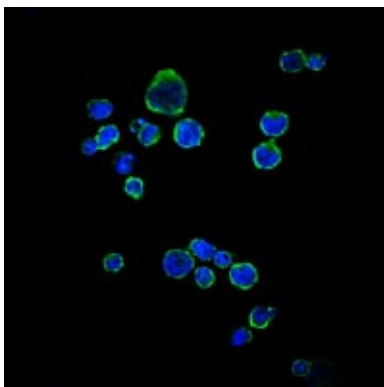
画像データ



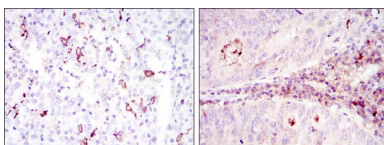
赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



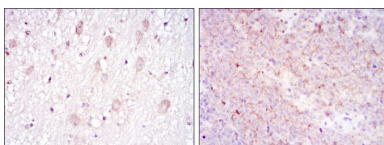
K562 (1)、RAJI (2)、および MOLT4 (3) 細胞溶解物に対する CD1A マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



CD1A マウス mAb (緑) を用いた RAJI 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。



DAB 染色による CD1A マウス mAb を使用した、パラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織 (左) と大腸癌組織 (右) の免疫組織化学分析。



DAB 染色による CD1A マウス mAb を使用した、パラフィン包埋ヒト脳組織 (左) と顎下腺腫瘍組織 (右) の免疫組織化学分析。

